



移動先を問わず重要な エンドポイントデータを保護

Dell Data Protection | External Media Edition

エンドポイントシステムに保存されているデータの保護対策は既に多くの企業で実施されていますが、外付メディアに保存されているデータを保護するためのソリューションが導入されているとは限りません。このため、重大なセキュリティギャップが残り、顧客や社員に関するデータだけでなく、知的財産までも危険にさらされる可能性があります。

組織のメンバーがデータの保存や転送に、暗号化されていないUSBメディア、メモ리카ード、CD、外付HDD、およびその他のリムーバブルメディアを使用すると、ネットワークやシステムを保護するために費やした時間、労力、リソースがすべて無駄になり、データ漏洩の可能性が高まります。

Dell Data Protection | External Media Edition (DDP | EME) は、シンプルで柔軟性に優れ、包括的で自動化されたデータ保護ソリューションを提供します。このソリューションにより、特定のポートへのアクセスをブロックまたは制限できるほか、サポート対象のオペレーティングシステムを搭載するノートパソコンやデスクトップに接続している外付メディアデバイスに対して、暗号化ポリシーを定義し、適用することも可能になります。DDP | EMEは、スタンドアロンとして、またはDDP | Enterprise Edition および DDP | Personal Editionの一部として提供されます。

メリット

リムーバブルメディアをシンプルかつ一元的に管理できる

- シンプルで直感的なインターフェイスを使用して、あらゆるタイプのUSBおよびリムーバブルメディア（光学ドライブを含む）の管理、暗号化、およびレポート作成が可能
- 暗号化キーを第三者に供託し、リカバリを容易に実行できる
- ポリシーを自動的に適用できる（エンドユーザーの操作不要）

柔軟な保護機能によって、ユーザーに対する影響を最小限に抑えることができる

- ワークフローや個人データへのアクセスを中断せずに、データを保護できる
 - + 暗号化の開始にあたって、特別なフォーマット化や「コンテナ」が不要
 - + 既存のデータのコピー、削除、破壊が強制実行されないため、個人データに影響を及ぼさずに重要な組織データを保護できる
 - + SDカードやXDカードなどのデバイスの基本操作を変更せずに、それらのデバイスに保存されている機密データのみを暗号化できる
 - + ポート管理によってポートを有効または無効に動的に切り替えながら、キーボードやマウスなどのストレージ以外のデバイスを使用できる
- 柔軟性の高い暗号化ルールが、Microsoft® Windows Server® Active Directoryのユーザープロファイルに関連付けられている
- システムにメディアの暗号化機能を簡単に追加でき、SEDドライブや他の固定ドライブのみの暗号化が可能
- 必要なログインは1回のみで、ドライブにアクセスするたびにログインする必要がないため、ワークフローや生産性の妨げにならない

法令遵守に関心があるお客様向けの包括的なサポート

- コンプライアンスをターゲットにした定義済みのポリシーテンプレートを利用できる
- セキュリティニーズの変化に合わせて、リモートでアップデート可能な詳細なポリシーを設定できる
- スケジュール設定されたレポート、またはオンデマンドのレポートにより、環境内の外付メディアの使用状況を明確に把握できる
- カスタマイズレポートの作成、または定義済みレポートテンプレートの使用が可能

共有のための暗号化

外付メディアを共有するための暗号化は、ワークフローや生産性に影響を及ぼさずに行えなければなりません。DDP | External Media Editionを使用すると、グループ内のすべてのユーザー、さらには組織全体で共通の暗号化キーを共有するためのポリシーを設定して、エンドユーザーの操作なしに外付メディアを保存および共有できます。ただし、外付メディア上のデータを読み取るには、認証済みユーザーと承認済みシステムが必要です。

また、信頼できるサードパーティや請負業者との共有が必要な場合は、エンドユーザーによるデータ共有を許可するポリシーを設定して、外付メディアにパスワードを設定します。これにより、必要に応じてデータを確実に共有できるようになると同時に、外付メディアを紛失した場合でも、データを保護することが可能になります。

パスワード保護

サポート対象のシステムに未保護のメディアデバイスが接続されると、デバイスを保護してパスワードを設定するためのプロンプトが表示されます。管理者は、デバイス上のすべてのデータを暗号化するポリシーや、暗号化データと非暗号化データの共存を可能にするポリシーを設定することによって、エンドユーザーに柔軟性のメリットを最大限にもたらしることができます。同じデバイスが個人用ファイルにも使用される機会が増えつつある中、後者のポリシーは重要な選択肢となっています。

例えば、IT部門は、家族写真やMP3ファイルなどの、暗号化されていない個人用データの保存をユーザーに許可し、会社のシステムからコピーした新しい情報に対してのみ暗号化を要求することができます。定義済みのパスワードを使用して、暗号化されたキーデータとポリシーが外付デバイスに自動的にコピーされます。スキャンが完了したら、組織または特定のユーザー向けに設定されたポリシーに基づいて、新規のデータと既存のデータの両方を暗号化するか、暗号化しないままにすることができます。

サポート対象のメディアデバイス

DDP | External Media Editionは、USB接続されたハードドライブの他、USBドライブ、SDカード、コンパクトフラッシュなど、外部接続ストレージデバイス上のデータを保護します。ポリシーで指定されている場合、サポートされているソフトウェア、またはMicrosoft® Windows™の標準機能を使用して書き込みを行ったCDおよびDVDメディアも暗号化できます。

ポート制御

Dell Data Protection | External Media Editionを使用すると、IT部門はBIOSに変更を加えることなく、セキュリティの要件に基づいて、ポートを動的に有効化および無効化できます。これにより、ポート経由のデータ移動を制限したい場合に、高度な保護を実現することが可能になります。また、マウスやキーボードなどの非ストレージデバイスを機能させたまま、リムーバブルメディアへのデータ保存を禁止するポリシーを設定することもできます。リムーバブルメディア経由でマルウェアがネットワークに侵入した場合、IT部門はこの機能を使用してポートを一時的に無効にし、脅威の特定と解決を行うことができます。さらに、外部ポートに接続されたiOS/Android搭載スマートフォンへのデータ移動を制御するポリシーを適用し、データ漏洩につながる経路を塞ぐこともできます。

その他の機能

- 柔軟なアクセスオプション - セキュリティで保護されたコンピュータのみに使用を限定するか、パートナーやその他の社外との安全なメディアの共有に対して「クライアントレス」オプションを許可可能
- 強力なパスワードを適用できる
- 暗号化をファイルタイプ別に制御できる
- パスワードを忘れてしまった場合に、ヘルプ・デスク・サポートを利用して、信頼性の高いアクセスリカバリをリモートから容易に行うことができる
- 認証を再試行できるようになるまでのクールダウン期間や、総当たり攻撃を防ぐための暗号化キーの自動削除といった、フェイルセーフオプションが用意されている
- メディアが最初に暗号化された場所を問わず、Microsoft® Windows®およびMac OS Xシステムの暗号化されたデータにアクセスできる

セキュリティを犠牲にすることなくデータを移動可能

Dell Data Protection | External Media Editionを使用すれば、重要なデータの安全性をどこに移動しても確保できます。まさに、IT部門の効率アップを可能にするソリューションです。Dell Data Protectionソリューションスイートの詳細については、Dell.com/DataProtectionをご覧ください。

仕様詳細

Dell Data Protection | External Media Editionは、DDP | E Personal Editionを使用してローカルに管理するか、DDP | E EnterpriseやVirtual Editionのコンソールを使用してリモートで管理することが可能です。

DDP | EMEクライアントは、次のOSを搭載するノートパソコン、タブレット、またはデスクトップでサポートされます。

- Microsoft Windows 7 Ultimate/Enterprise/Professional
- Microsoft Windows 8/8.1 Enterprise/Professional
- Microsoft Windows 10 Enterprise/Professional/Education
- Microsoft Windows XP Professional
- Mac OS X Mountain Lion 10.8.5¹
- Mac OS X Mavericks 10.9.4¹, 10.9.5¹
- Mac OS X Yosemite 10.10.2¹および10.10.3¹

暗号化されたメディアは、次のOSを搭載するシステムからアクセスできます。

- Microsoft Windows XP SP3 Professional/Home/Media Center
- Microsoft Windows 7 Enterprise/Professional/Ultimate/Home Premium
- Microsoft Windows 8 Enterprise/Pro
- Microsoft Windows 8 (Consumer)
- Microsoft Windows 8.1 Enterprise/Pro
- Microsoft Windows 10 Enterprise/Professional/Education
- Mac OS X Mountain Lion 10.8.5¹
- Mac OS X Mavericks 10.9.2, 10.9.3, 10.9.4¹

CD書き込みソフトウェア:

- Nero InCDおよびInCDバージョン5.5.1.23
- Windows 7標準の書き込みモード

¹インテルベースのハードウェア